

## 活動紹介

NPO 法人千葉県森林インストラクター会

講座名	南総部会 君津市スクールミュージアム事業「周南の丘の宝を探そう」		
開催日時	2023年10月 3日(火) 9時30分～11時30分		
開催場所	君津市 君津市立周南小学校と周南の丘	一般参加者	教員2名 児童70名 総計72名

### 活動概要

令和5年の君津市スクールミュージアム事業（職員研修は除く）1校目は周南小学校で、今回の実施プログラム「周南の丘の宝を探そう」は周南小の北側・東側・南側に広がる教育の森の周南の丘と校庭内を会場に、周南小3年生70名が「森のピンゴ」や「どんぐり図鑑」を使って散策する観察会と自然の様子を楽しみながら拾い集めた葉っぱやどんぐりなどで「葉っぱ遊び」や「森のランチ作り」のクラフトを楽しむものである。

周南小のシンボルツリーのスズカケノキの下で初めの会を実施し終わりの言葉の中で教育委員会の榎本先生より、このスズカケノキは現在の場所に周南小が開校した頃よりすでにあっただよう樹齢100年以上で、当時から子供たちを見守ってきたようですと話されていました。

早速、6班に分かれて周南の丘巡りである。少し上ったらチジミザサがありこの穂がべたべたしてズボンなどに付き「ひっつき虫」だよと説明。頂上付近でこの木は何で曲がって伸びているのかと質問して色々回答があったが、これはクスノキという木で、太陽を求めて葉が伸ばせる方向に伸び曲がってしまったと説明。マテバシイは根がいっぱい地上に出て、ドングリが沢山落ちていたので競って皆さん拾っていた。大きなスダジイ・スギ林を見上げたりヒヨドリバナなどの秋の花などを観察し丘を下り、校庭で字が書けるタラヨウの葉などを観察しクラフト作りの体育館に移動した。

タラヨウの葉に竹串で名前を書いたり葉っぱでゾウリやピカチュウなどを作り楽しんでいた。ランチプレートでは色々アイデアを出して盛り付け各自が自慢していました。

終わりの会では、周南の丘で色々植物などを覚えられて良かったなど、また周南の丘で観察したい等皆さん満足していました。また、色々教えてくれてありがとうと感謝の言葉に、私たち講師は私たちこそ皆さんから元気をいただきありがとうと感謝申し上げたいと思いました。



### F I C 講師

講師：石松成子・野崎健郎・和波牧子・鶴見 治・福村英俊・神子秀男